

愛知県知事に要望書提出



9月30日(木)午後2時40分から森川会長、藤川・小林両副会長と、自民党 久保田 浩文県議会議員(本会顧問)・寺西 睦県議会議員(本会顧問)同席で愛知県知事公舎において総会後の新執行部の報告とご挨拶を兼ね、大村 秀章愛知県知事と面談した。県側は知事のほか、吉田保健医療局長、岡本福祉局長も同席していただき、会長が柔道整復業界の厳しい現状を詳細に説明したうえで「令和3年度 愛知県に対する要望書」を手渡した。

要望1 愛知県国保等療養費審査委員会内への「面接確認委員会の早期設置」について

全国健康保険協会愛知県支部では平成31年4月には設置済みで、全国の国保審査会でも約半数の県では既に設置済みとなっており、早々に愛知県国保にも設置していただくように要望した。

要望2 「地域包括ケアシステムにおける柔道整復師の訪問ケア参入」について

我々柔道整復師は機能訓練指導員認定柔道整復師であり運動器の専門家として自宅に訪問し機能訓練を行えば「フレイル」の進行を防ぐことができ、特にADL低下が認められる高齢者等に対する柔道整復師の訪問運動機能向上事業について積極的に推奨していただき、愛知県下全ての市町村で訪問ケア参入を認めていただきますことを強く要望した。

要望3 「県下全市町村で開催される介護認定審査会に柔道整復師の配置」について

県下54市町村の内、名古屋市、豊橋市、豊川市、一宮市、半田市の5市にとどまっております、今後全ての市町村で柔道整復師が介護認定審査会に委員として参画できるように強く要望した。

(副会長 小林 弘治)



「ほねつぎ」の矜持として骨折、脱臼は後世に引き継ぎ残すべき技術であり、徒手整復する機会の少ない若い先生方に、これまで研鑽された柔整術の技術の伝承を目的に実技講座が行われた。

今回参加された受講者には、今後養成された指導者として各県の行事の中で講師として一般会員へ技術を伝えていく事となります。

講演は午後1時に開始され、初めに工藤 鉄男会長の挨拶、長尾 淳彦学術教育部長の趣旨説明の後、東京有明医療大学の山口 登一郎先生により橈骨遠位端骨折の一人整復・固定の講義を受け、各県にてそれぞれ実技が行われた。愛知県は術者：永田 和平会員(岡崎)、患者：山北 陽一会員(中村)により実技が行われ、東京、福岡、愛知の3県が実技配信の対象となり、オンラインにて全国に実技の中継が10分ほど配信された。

引き続き患部のエコー観察の実技講習が講師：佐藤 和伸先生により行われ、それぞれ患部の描出を実演し約2時間30分の講座が終了した。

今回参加された2名の会員には指導者として今後、本会の会員にこの技術を伝えるべく講師として頑張ってくださいよう期待しております。

(学術部長 寛 芳幸)



Welcome!!

新入会員

氏名	生年月日	支部	出身校	段位	趣味
井上 久士	H 2.4.10	大曾根	米田柔整	1級	野球観戦
水野 雅仁	H 3.12.6	熱田	米田柔整	—	料理
角田 光宏	S40.5.22	中村	米田柔整	初段	城巡り
藤井 崇綱	S58.1.28	刈谷	名古屋医専	—	ソフトボール



「匠の技 伝承」プロジェクト 指導者養成講座始まる (第1回講座報告)

令和3年9月26日(日)午後1:00より(公社)日本柔道整復師会の主催により「匠の技 伝承」プロジェクトの第1回指導者養成講座が行われた。先に行われた7月11日(日)の開講式と実技講座(4回)はコロナ禍の状況にて、すべてWebでの開催となり日整会館と各県社団をオンラインで結んで行われます。

今回は第1回目の実技講座として「橈骨遠位端骨折」の整復・固定及び超音波(エコー)観察の実際を、座学を含めた実演にて、オンライン画面を通し、講演者と受講者が交互に会話をしながら講習をした。



藤井 崇綱会員



3歳です!
根尾選手とパオロン
大好きだよ

井上 久士会員



水野 雅仁会員



角田 光宏会員